

# 男女共同参画推進人財ロールモデル事業【徳島県】

個別事業費	32 千円
交付金額	16 千円

## 地域の実情と課題

「管理的職業従事者(会社役員、管理的公務員等)に占める女性の割合」が全国一位となるなど、全国的にトップレベルの成果を上げているものがあり、これらの取組の成果を広めていくことが必要。

## 目的・目標

男女共同参画を牽引している県内企業で活躍している人材と学生の交流の場を創出することにより、本県における男女共同参画社会の一層の進展を図る。

## 事業の特徴

パネリストとして学生・社員・経営者という立場の人を招き、それぞれの立場からディスカッションしてもらうことで多様な視点を得ることができる。

## 連携団体

徳島県経営者協会  
とくしま産学官連携プラットフォーム

## 事業の効果

当初の目標参加者数100名を超える参加人数となり、十分な啓発効果が図られた。  
参加者数:125名

## 今後の課題

講演やパネルディスカッションで得られた知見を基にして男女共同参画社会実現に向けた取組を一層進めていく。

人口減少社会にあって、人口の半分を占める女性の活躍は経済と企業の発展のため必要であり、どうすれば女性が働きがいを感じ、意欲を持って働き続けることができるのか考えるため「阿波女活躍サミット」を開催。

### ①講演「女性が地域を強くする」

講師：消費者庁長官 新井ゆたか氏

### ②パネルディスカッション

学生・社員・経営者がそれぞれの立場から「女性が働く」についてディスカッション